

遭難救助で感謝状

八代署 国見岳搜索の3人に



国見岳での山岳救助で感謝状を受けた河野和博さん(左)と天本徳浩さん＝八代市

松見恵一郎署長が感謝状を手渡した。河野さんは「男性に『奥さんが待っていていま

八代署は5日、国見岳(八代市泉町、1739㍎)で遭難した男性(38)を捜索して発見した崇城大助教の河野和博さん(52)＝益城町＝と、崇城大教授の天本徳浩さん(60)＝熊本市＝に感謝状を贈った。共に捜索した大分市の会社員折口貴洋さん(28)にも後日贈る。

署によると、男性は8月10日朝から友人2人と入山し、登頂後に2人より先に下山しようとして遭難した。河野さんから3人は6日後の16日、国見岳南側を捜索。午後2時半ごろ、五勇山(1662㍎)山頂から北北東に約800㍎離れた宮崎県椎葉村の山林で、横たわっている男性を見つけた。署であった贈呈式には河野さんと天本さんが出席。

すよ。帰りましよう」と声をかけたら、涙を流していた」、天本さんは「多くの人が捜索する中で、たまたま僕らが発見できた」と話した。(山本遠)